

令和4年度「新横浜都心部及び金沢区心部のまちづくりに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、
事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

本アンケートの結果を踏まえ、(仮称)新横浜まちづくりビジョンの策定及び金沢区心部におけるまちづくりの参考とさせていただきます。

2 アンケートを実施した感想

【新横浜都心部】

新横浜都心の知名度が低く、新羽、城郷、羽沢に至っては、イメージがわからない、わからないという回答が多数であったため、この事実も踏まえて、(仮称)新横浜まちづくりビジョン策定の参考とさせていただきます。

また、新横浜について、Q6の回答では、「ス 交通乗り換え」、「ア スポーツイベント」、「イ コンサート」、「ケ 買い物」で訪れる人が多く、Q7の回答では、60.6%が「ア ビジネス・観光・イベントに多くの人を訪れる活気あふれるまち」を望んでいることを認識できました。このことから、今以上に、新横浜の都心機能強化を図る施策展開の必要性を感じました。

【金沢区心部】

Q15の「金沢文庫・八景駅周辺エリアと聞いて連想されることを選んでください。」では、「イ 海に近い」が85.7%と最も多く、次いで「ウ 歴史や文化」が47.5%となっており、立地特性や特有の資源が認知されており、それらを活用したまちづくりが求められていることを認識できました。

一方で、Q16の「金沢文庫・八景駅周辺エリアで暮らしてみたいと思いますか。」では、73.8%が「イ 思わない」と回答しており、その理由を質問したQ19において「ウ 東京や横浜などの都心から遠い」や「エ 職場・学校から遠い」が合計72.6%と多く回答されており、まちづくりを進める上での課題も確認できました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、新横浜都心部及び金沢区心部のまちづくりに関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。

今後の検討の参考となる貴重なご回答や自由意見を多数いただき、市民の皆様の想いやご期待をしっかりと受け止めさせていただきました。

本アンケートの結果を踏まえ、新横浜都心部及び金沢区心部のまちづくりを推進してまいります。

担当：都市整備局都心再生課、企画課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。